

かべ新聞

第77号

2014年
7月13日

JR東海労働組合
新幹線地方本部
東京車両所分会

第7回分会定期大会 メインスローガン

「一切の戦争政策反対！」

不当なボーナスカット撤回と諸問題解決に向け

あらゆる仲間と連帯して職場から闘いを創り出そう！」

7月12日、分会は目黒さつき会館にて第7回東京車両所分会定期大会を開催しました。大会は、松井分会長の挨拶から始まりました。

「一年間、様々な闘いを担った組合員の皆さんご苦労様でした。そして、今定期大会にお越しいただいた山本さん復帰おめでとうございます。嬉しさいっぱいです。強制出向延長取消裁判を2年間、一丸となって闘った成果です。



内容的には『無条件でJR本体に戻す』との和解案です。皆さん、東京車両所分会の一員となる山本さんをしっかり支えていきましょう。」

「今日の大会にお忙しい中、OBの皆さん出向に出ている多くの仲間が会場に駆けつけて下さいました。ありがとうございます。」

「世の中は、安倍政権になってキナ臭い策動が行われています。憲法解釈を変更し集団的自衛権の行使を容認することを閣議決定しました。まさに『戦争のできる国づくり』です。この様な戦争政策に反対していきます。」

「リニア中央新幹線建設が国家プロジェクトに格上げされたと言えます。しかし実際は、安全・環境・電磁波問題などがまだ何も解決されていませんし自然破壊も考えられます。沿線住民ネットワークの仲間と連帯しながら闘って行くと共に、リニア建設に向けた経費節減で社員の絞めつけも行われていきます。職場内の若い人たちも訴え幅広く反対運動を展開していきましょう。」

「1月に中村さん（車両所OB）と剣持さん（運輸所）が不当なボーナスカット撤回を求めて労働審判で闘いました。昨年末と今夏季手当でも、組合員がボーナスカットされ、内一人は昇給もカットされました。報告した管理者をこの場に出し、その不当性を明らかにするため闘いましょう。」

「職場内においては、軍隊よりも大声で喚呼や唱和を行い、プロジェクトチームやNT活動による強要、さらにチクリが横行し、多くの社員から不満が続出しています。この一年様々な闘いがあります。分会一丸となり闘いましょう！」と挨拶しました。

来賓として淵上本部委員長、成田地本委員長、東一運・中島書記長、東二運・西村副分会長、東京地区・佐藤分会長より挨拶をいただきました。

山本修さん東京交番検査車両所に復帰！！



8月1日付で車両所に復帰する山本さんから、「『東京交番検査車両所に戻す』という和解案が提示され、無条件でJR本体に戻るという和解案を聞いたときに2年前の6月29日、強制出向延長取消しを求めて『労働審判』で闘うことを決意し、その決起集会で決意を語ったことを思い出しました。嬉しいやら複雑な心境ですが、よろしくお願いします。」と力強い挨拶がありました。

※出向延長取消裁判『大勝利集会』が7月18日、目黒さつき会館で開催されます。多くの組合員の参加をお願いします。

その後の質疑では代議員から活発な発言や意見が多く出されました。議案全てを満場一致で確認し、分会長の団結ガンバローで大会を終了しました。



この1年しっかり団結し、一丸となり闘って行きましょう！！